



# ユーザーズマニュアル RDBS

発行日 2025 年 3 月 31 日 公立大学法人会津大学

株式会社東日本計算センター

# 目次

1. はじめに	1
1.1.RDBS とは	1
1.2. 本書の記載範囲	1
1.3. 動作環境	1
1.4. 前提事項/注意事項	2
1.5. 使用機器	2
1.6. 関連資料	2
2. ログイン画面	3
2.1.Top	3
3. トピック登録画面	4
3.1. トピック登録	4
4. トピック削除画面	7
4.1.トピック削除	7

## 1.はじめに

#### 1.1.RDBSとは

RDR (Robot Data Repository)ヘデータの蓄積、配信を行うための MQTT トピックの登録、 録、削除を提供する WEB アプリケーションです。本書はブラウザからトピックの登録、 削除方法について示します。本システムは会津大学 産学連携ロボット研究開発支援事業 の一環として開発したものです。

## 1.2.本書の記載範囲

本書の記載範囲は、RDBSを使用するユーザー向けの操作マニュアルになります。 本システムの環境構築に関しては「インストールマニュアル\_RDBS」を参照してくだ さい。

#### 1.3.動作環境

本システムの動作環境を記載します。

OS バージョンは本システム検証時点となります。

	環境	バージョン	補足
OS	Windows10	21H1	システム検証バージョン
	Ubuntu	20.04 LTS	同上
CPU	Intel(R) Core(TN	M) i7-10510U	システム検証時 PC スペック
	CPU @ 1.80GHz	2.30 GHz	

表 1-1.動作環境一覧

1.4.前提事項/注意事項

導入にあたっての前提ならびに注意事項を表 1-2 に示します。

表 1-2 前提ならびに注意事項

前提事項	(1) インストールマニュアル_RDBS に沿って、動作環境構築済みであること		
	Tomcat および Apache2 が起動していること		
	(3) 対象となる DB サービスが起動していること		
注意事項	(1) 登録したトピックを使用して蓄積、配信を実施には、MqttPublicManager が		
	必要となります		

## 1.5. 使用機器

本システムで使用する機材を次の表に記載します。

表 1-3.使用機器一覧

No.	使用機器	個数	補足
1	パーソナルコンピューター	1	-

### 1.6. 関連資料

本システムと関連する資料を次の表に記載します。

表 1-4.関連資料一覧

No.	資料名
1	インストールマニュアル_RDBS
2	インストールマニュアル_MqttPublicManager
3	ユーザーマニュアル_MqttPublicManager

## 2. ログイン画面

2.1.Top

RDBS ではブラウザから[<u>http://(host):(port)/RDBS/TopicRegister/Top</u>]または [<u>http://(domain)/RDBS/TopicRegister/Top</u>]に接続すると HTML 登録をブラウザか ら実施することが出来ます。

Robot DB System		
Login		
User ID		
Password		
	Login	

#### 図 2-1 HTML 登録画面

表示された Login ファームに User ID と Password を入力し、ログインすることが出来ます。

ログインするためのログイン情報は以下のユーザーID とパスワードを利用して下さい。

ログイン情報		
ログインユーザーID	TestUser	
ログインパスワード	password	

表 2-1ログインユーザー情報

## 3.トピック登録画面

## 3.1.トピック登録

ログイン後トピック一覧画面が表示されます。

画面からトピックを追加する場合は[追加]を押下し、トピック一覧画面からトピック 登録画面に映る必要があります。

トピック名	蓄積/配信	対象トピック
rdr/data/public/p64k0cqvshvxovcd/subscribe	蓄積	
rdr/data/public/p64k0cqvshvxovcd/publish	配信	rdr/data/public/p64k0cqvshvxovcd/subscribe
rdr/data/public/p64k0cqvshvxovcd/test/sub/topic	蓄積	
rdr/data/public/p64k0cqvshvxovcd/test/pub/topic	配信	rdr/data/public/p64k0cqvshvxovcd/test/sub/topic

図 3-1 トピック一覧画面

トピック登録画面から登録トピック情報を入力して下さい。

入力情報は蓄積と配信で異なります。内容に関しては下記をご確認下さい。

		Logout
トピック名トピック名		
●蓄積  ○配信		
	登録	
一覧へ戻る		

#### 図 3-2 トピック登録画面

	Logout
トピック名トピック名	
○蓄積  ●配信	
配信対象トピック	
配信条件	
要素 = - String - 値	
条件を追加   登録	
一覧へ戻る	

図 3-3 トピック登録画面

表 3-1 画面仕様

No	項目名称	説明	備考
1	トピック名	トピック名を入力して下さ	-
		しい	
2	蓄積/配信	トピックの種類を選択して	-
		下さい	
3	配信対象トピック	配信対象のトピックをデー	-
		タを蓄積しているトピック	
		を選択して下さい	
4	配信周期	配信周期時間を指定して入	設定範囲は 1~59 秒に
		力して下さい	なります
5	配信データ数	配信データの最大数を設定	設定範囲は 1~10 にな
		して下さい	ります
6	配信データ順序	配信したデータの並び順(最	-
		新:昇順/最古:降順)を設	
		定して下さい	
7	配信条件:要素名	配信データの条件とする対	配信条件は必要に応
		象要素名を入力して下さい	じて設定して下さい

8	配信条件:条件	配信データの条件を選択し	配信条件は必要に応
		て下さい	じて設定して下さい
9	配信条件:型	配信データの条件とする対	配信条件は必要に応
		象要素の型を選択して下さ	じて設定して下さい
		しい	
10	配信条件:値	配信データの条件とする対	配信条件は必要に応
		象要素の値を選択して下さ	じて設定して下さい
		し <sup>い</sup>	
11	配信条件:論理演算子	配信条件を追加する際の追	配信条件は必要に応
		加条件を選択して下さい	じて設定して下さい

## 4.トピック削除画面

### 4.1.トピック削除

登録したトピックを削除する場合はトピック一覧ページから[削除]を押下しトピック 削除画面に移動してください。トピック削除ページでは削除したいトピックを[削除対 象]のチェックボックスに図し、[削除]を押下すると選択されたトピックが削除されます。

トピック名	蓄積/配信	対象トピック
rdr/data/public/p64k0cqvshvxovcd/subscribe	蓄積	
rdr/data/public/p64k0cqvshvxovcd/publish	配信	rdr/data/public/p64k0cqvshvxovcd/subscribe
rdr/data/public/p64k0cqvshvxovcd/test/sub/topic	蓄積	
rdr/data/public/p64k0cqvshvxovcd/test/pub/topic	配信	rdr/data/public/p64k0cqvshvxovcd/test/sub/topic

図 4-1 トピック一覧画面

			Logout		
削除対象	トピック名	蓄積/配信	対象トピック		
<b>~</b>	rdr/data/public/p64k0cqvshvxovcd/subscribe	蓄積			
$\checkmark$	rdr/data/public/p64k0cqvshvxovcd/publish	配信	rdr/data/public/p64k0cqvshvxovcd/subscribe		
	rdr/data/public/p64k0cqvshvxovcd/test/sub/topic	蓄積			
	rdr/data/public/p64k0cqvshvxovcd/test/pub/topic	配信	rdr/data/public/p64k0cqvshvxovcd/test/sub/topic		
削除					
一覧へ戻る					

図 4-2 トピック削除画面

## 著作権

本文書の著作権は公立大学法人 会津大学に帰属します。